

新公立病院改革プランについて（地域医療構想関係部分抜粋）

碧南市民病院

【地域医療構想を踏まえた役割】（P17）

碧南市を中心とした救急医療を支える医療機関に加え、**継続して地域の急性期を担う病院として、医療提供体制の維持を目指します。**また、西三河南部西医療圏で不足している機能として、患者の退院支援機能を充実させた回復期機能が不足している傾向が顕著に現れており、当院としても退院支援機能の充実を図るため、平成27年度には地域包括ケア病棟を導入しています。平成29年度以降も退院支援機能の充実を図り、患者の在宅復帰に向けた支援に寄与していきます。

【再編・ネットワーク化】（P14）

平成27年度に40床を地域包括ケア病棟に転換、平成28年度に訪問看護ステーションを移管したこともあり、**当面は当院の規模、機能については、現状を維持します。**今後、建物の老朽化に伴い、施設改修を実施するため、その際に地域の医療環境の状況に応じて、回復期機能の拡充等について検討するとともに再編・ネットワーク化についてあらゆる可能性も必要に応じて検討します。

【数値目標について】（P33～P37）

<財務に係る数値目標>

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
経常収支比率	93.1%	94.4%	96.6%	100.1%
医業収支比率	87.7%	88.9%	91.2%	94.1%
経常損益	△597百万円	△487百万円	△296百万円	7百万円
医業損益	△1,013百万円	△915百万円	△722百万円	△471百万円
職員給与対 医業収益比率	60.0%	59.5%	58.3%	57.4%
1病床当たりの 医業収益	39,070円	40,113円	41,263円	42,210円
照会率	42.8%	43.3%	43.8%	44.3%
照会患者数	11,200人	11,330人	11,460人	11,600人
材料費対医業収益比率	20.2%	19.9%	19.8%	19.8%
薬品費対医業収益比率	12.9%	12.8%	12.7%	12.6%
診療材料費対 医業収益比率	7.3%	7.2%	7.2%	7.1%

## ＜医療機能に係る数値目標＞

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
入院患者数	97,309 人	99,864 人	102,666 人	104,974 人
1 人 1 日当たり 入院診療収入	46,895 円	46,916 円	46,944 円	46,966 円
外来患者数	193,176 人	192,832 人	192,684 人	191,651 人
1 人 1 日当たり 外来診療収入	11,992 円	12,044 円	12,088 円	12,183 円
平均在院日数	13.0 日	13.3 日	13.6 日	13.9 日
新入院患者数	6,924 人	6,960 人	7,013 人	7,027 人
救急自動車搬入患者数	3,490 件	3,520 件	3,550 件	3,580 件
手術件数	2,260 件	2,300 件	2,340 件	2,380 件